

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

グッドデザイン賞2025の受賞

令和7年10月22日（水）
知事定例記者会見資料

観光局観光戦略課
辻、野坂（内線63114、63116）

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」とは

課 題

- ・日本人観光客の趣味・嗜好の多様化
- ・国籍によるインバウンドの消費動向の違い
- ・安い・狭い・浅いの課題解決に向けた地域の特徴を活かした観光地づくりの必要性



自治体、観光事業者・団体等が
エビデンスに基づく**事業展開の必要性増**

しかし

データ活用上の課題

- ・データが様々な箇所でバラバラに掲載されてわからない
- ・生データから分析する手間・ノウハウの不足
- ・データの取得にコストがかかる

そこで

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」の構築

国や日本政府観光、県、民間機関が有するデータを
一元的に編集し、見やすい、使いやすい形で公表する
ことで、関係者によるデータ活用を促進

国の統計
(日本政府観光局 (JNTO) 「訪日外客統計」、
観光庁「インバウンド消費動向調査」 等)



県の統計
(観光客動態調査、宿泊統計調査 等)



商業ベースデータ
(クレジットカード利用実績・動向データ、人流解析データ 等)

集約

バラバラに公表されているデータを一元的に集約し、
自治体、観光事業者・団体等が、理解・活用しやすい形式に編集

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

【「みるなら」 トップページ】

■奈良県観光データポータルサイト「みるなら」
<https://nara-tourism-data.pref.nara.jp/>

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

ひと目でわかる観光データ
みるなら

観光客の特徴と数は？

観光客の観光目的は？

観光客の滞在期間は？

観光客の消費動向は？

観光客が奈良を知ったきっかけは？

観光客の人数は？

観光客の宿泊先は？

観光客の交通手段は？

観光客のクレジットカード利用傾向

観光客の奈良県内移動経路

外国人観光客交流館の利用者情報

JNTO 訪日外客者数調査

観光庁 インバウンド消費動向調査

インバウンドWEB

Googleカスタム検索

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

【使い方イメージ】

■奈良県観光データポータルサイト「みるなら」
<https://nara-tourism-data.pref.nara.jp/>

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

ひと目でわかる観光データ
みるなら

奈良の観光の基本情報をこちらにまとめています。まずはこちらをチェック！
CHECK !

観光客の特徴と数は？

観光客の観光目的は？

観光客の滞在期間は？

観光客の消費動向は？

観光客が奈良を知ったきっかけは？

観光客の人流は？

観光客の宿泊先は？

観光客の交通手段は？

外国人観光客
交流館の
利用者情報

観光客の
インタビュー結果

観光サイトの
アクセス情報

観光客の
クレジットカード
利用傾向

観光客の
奈良県内移動経路

全国

JNTO
訪日外客者数調査

観光庁
インバウンド
消費動向調査

インバウンドWEB

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

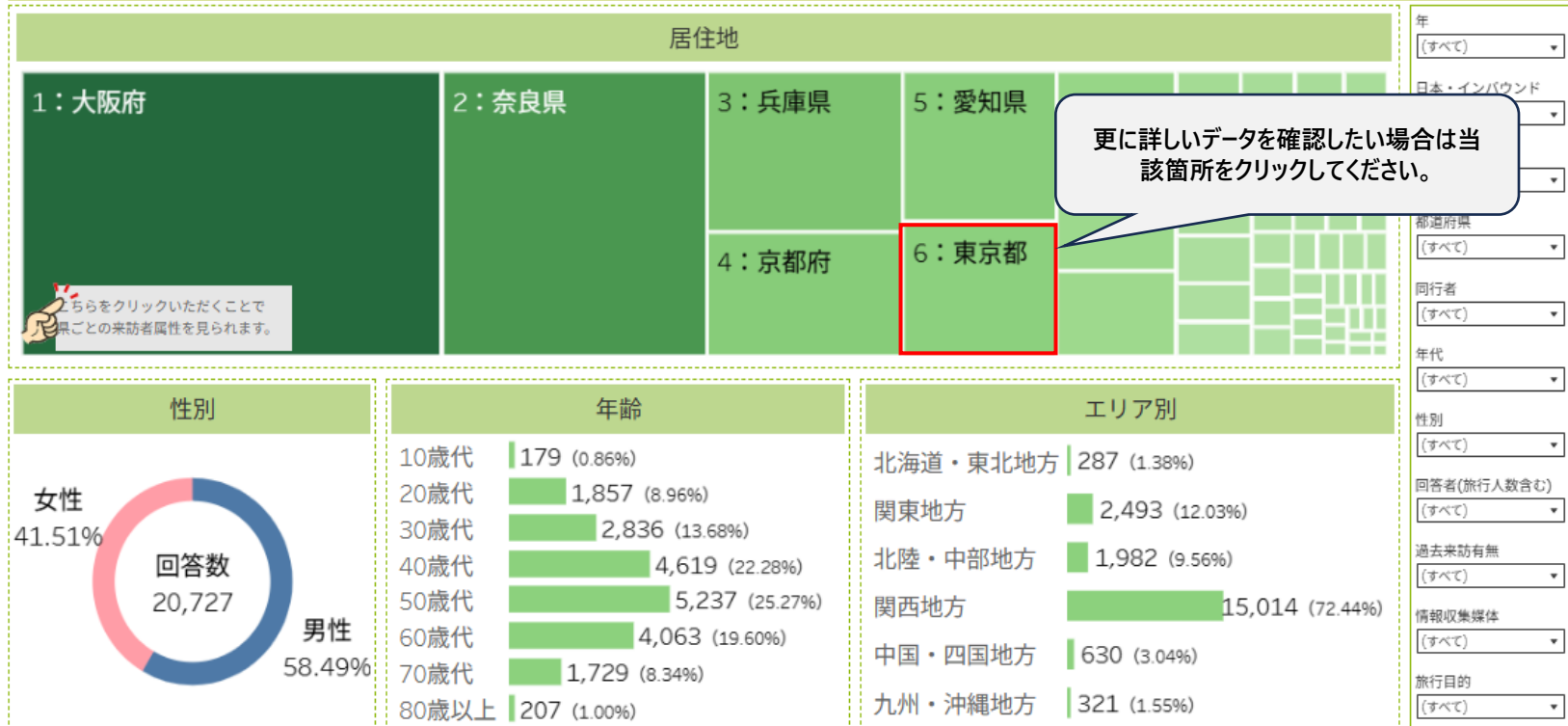
「みるなら」操作イメージ

■奈良県観光データポータルサイト「みるなら」
<https://nara-tourism-data.pref.nara.jp/>

観光客の特徴と数は？（日本人・インバウンド）

【グラフから読み取れること】

10～30歳代の合計割合は23.5%、40歳代以上の合計割合は70%以上となっている。
 関東地方からの来訪者割合は12.03%、関西地方からの来訪者割合は70%以上となっている。

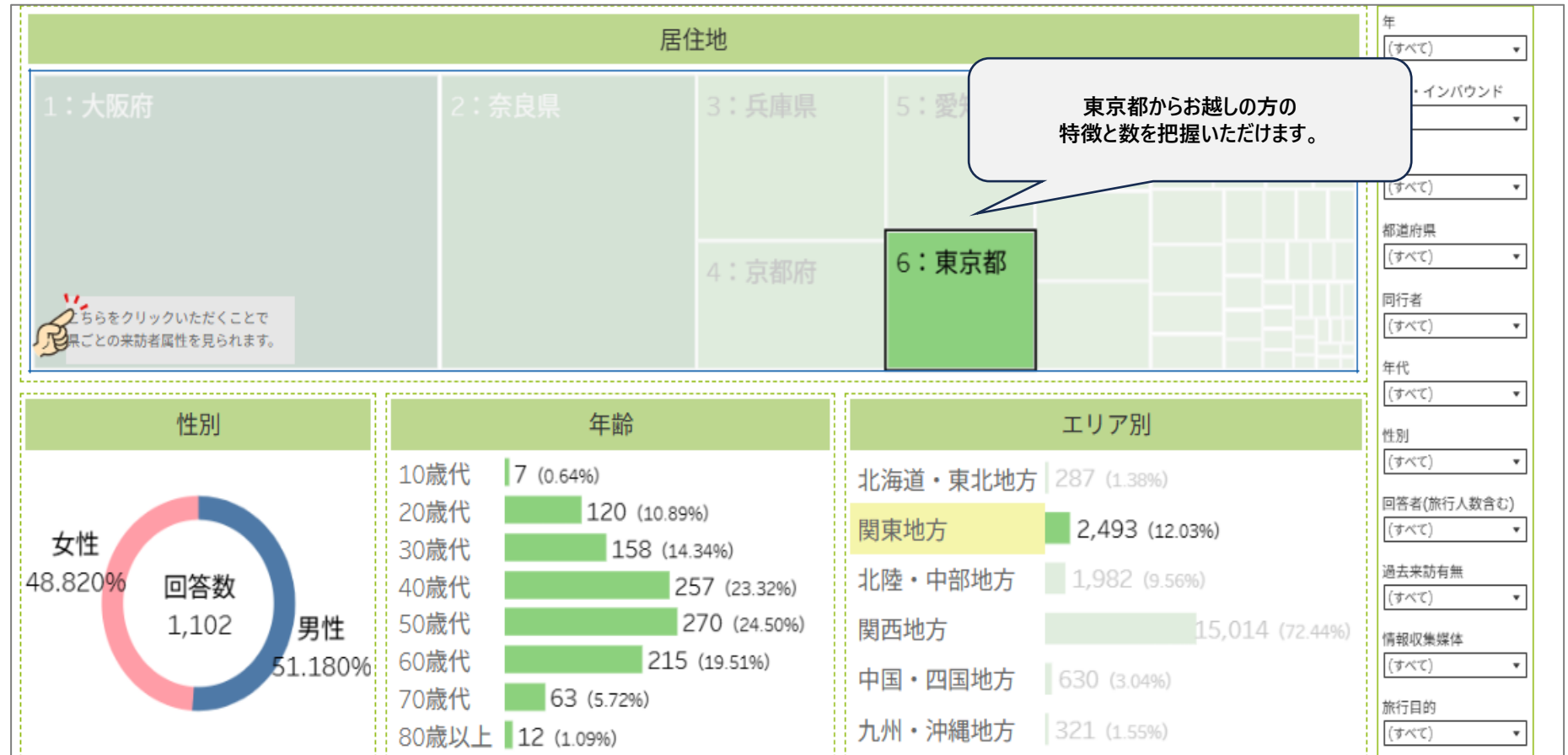


奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

「みるなら」操作イメージ

■奈良県観光データポータルサイト「みるなら」
<https://nara-tourism-data.pref.nara.jp/>

観光客の特徴と数は？（日本人・インバウンド）



データソース：奈良県観光客動態調査 2017年～2023年のデータを使用

「みるなら」のグッドデザイン賞2025の受賞

利用状況

表示回数：2.5万回 ユニークユーザー数：3,941人（令和7年10月9日時点）

*1人あたり、約6.5回アクセス

利用者の声

来訪者の人流や宿泊統計を一元的に確認でき、料金設定や販促ターゲットの見直しをデータで裏づけられる点が助かります。

自社データと照合することで、当社の強み・弱みが明確になり、国内・インバウンド別の宿泊者数分析も需要動向の把握や施策立案に役立っています。

県内
宿泊事業者

県内
ガイド事業者

インバウンド旅行者を案内する際、観光目的や来訪者インタビューのデータを活用でき、ガイドの質向上に役立っています。

今後は、より多様なデータ分析や現場の意見を反映し、旅行者ニーズを的確に捉える取り組みに期待しています。

「みるなら」のグッドデザイン賞2025の受賞

受賞概要

発表日：令和7年10月15日

応募カテゴリ：地域の取り組み・活動

受賞内容：GOOD DESIGN AWARD
(グッドデザイン賞)

グッドデザイン賞とは

1957年創設（当時は、通商産業省）。国際デザイン賞。現在、公益財団法人日本デザイン振興会主催。社会のあらゆる領域から「よいデザイン」を見出し、広く推奨していくための運動として、デザインを審査・評価するだけでなく、いかにデザインの価値を高めて社会に定着させていけるかということを見据え、そのための取り組みの強化に務めている。

製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなど、私たちを取りまくさまざまなものごとに贈られる。かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰。

「みるなら」のグッドデザイン賞2025の受賞

受賞理由

※審査委員の評価（抜粋）

単なる情報表示を超えた、社会的に非常に重要なデザイン。

観光事業者がデータと向き合うきっかけを提供し、客観的なデータを活用した施策立案を促す仕組みが秀逸。特筆すべき点として、操作説明会やフォローアップ窓口といった伴走支援の仕組みまでをデザインに含めていることが挙げられる。

これは、観光客の集中や消費額の低迷といった構造的な問題に対する、本質的な解決策。観光立国を目指す日本において、地域経済の循環を促し、持続可能な観光地経営を実現するための重要なモデルケースで、デザインが社会課題解決にいかに貢献できるかを示す模範的な事例。

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」について

今後の展開

- 県内市町村・観光関連事業者の利用の促進
 - ・活用マニュアルの整備
 - ・伴走支援（業務への反映のサポート）